

6. 申請受付期間

2012年(平成24年)4月1日(日)~同年7月31日(火)(必着)

7. 財団が支給する経費

セミナー開催に直接必要な経費として財団が認めたもので、その費目は次のとおりとする。

(1) 準備費

準備費は、セミナー開催の準備のために必要な国内外旅費、印刷製本費、通信運搬費、会議費、賃金、消耗品費、雑役務費等とする。

(2) 海外参加者旅費

海外からの参加者旅費は、航空賃、滞在費及び必要な場合は交通費とし、次の基準により援助することができる。

- ① セミナー参加を特に要請する者については、旅費全額
- ② その他の参加者のうち必要な者については、旅費の一部

(3) 国内参加者旅費

国内参加者旅費は、交通費(出発地から開催地までの往復鉄道賃等)、日当及び宿泊料とし、次の基準により援助することができる。

- ① セミナー参加を特に要請する者については、旅費全額
- ② その他の参加者のうち必要な者については、旅費の一部

(4) セミナー経費

セミナー経費は、セミナー開催期間中に必要な組織責任者等の旅費、印刷製本費、通信運搬費、会議費、レセプション経費、賃金、消耗品費、雑役務費等とする。

8. 申請の方法

セミナー開催希望者は、「藤原セミナー開催申請書」(1通)を、所属組織長を経由して財団に提出すること。なお、著名な参加予定者については、セミナーのテーマに関する主要論文(5名以内1人につき1篇、コピーで可)を添付のこと。

9. 選考及び通知

財団の藤原セミナー委員会(前記の選考委員で構成)で審査のうえ、その結果を2012年(平成24年)10月中に申請者ならびに所属組織長に通知する。

10. 開催責任者とその義務

申請が採択された場合は、申請者がセミナー開催責任者となる。セミナー開催責任者は、セミナーを企画し、運営し、次の事項を処理するとともに財団との連絡にあたる。

- (1) 実施計画書の提出……………(セミナー開催日の2カ月前迄)
- (2) 実施報告書及び収支計算報告書の提出……………(セミナー終了後3カ月以内)
- (3) 準備から終了に至るセミナー開催に関するすべての事項

11. 申請書提出先・連絡先

〒104-0061 東京都中央区銀座3-7-12
 公益財団法人 藤原科学財団
 TEL (03)3561-7736 FAX (03)3561-7860
 藤原科学財団ホームページ <http://www.fujizai.or.jp>
 ※開催申請書がWordファイルとPDFにて掲載されています。

開催にあたっては下記ホテルでの会議場、宿泊などを財団で斡旋しますのでご相談下さい。
 苫小牧市……………グランドホテルニュー王子

■ 2012年度日本物理学会科学セミナーについて

「元素誕生と周期表—私たちが取り巻く原子核」

日時: 2012年8月9日(木)、10日(金)

場所: 東京大学本郷キャンパス小柴ホール

物質は電子と原子核とから構成され、原子核は陽子と中性子で構成される。原子核は陽子の数に応じて原子番号が決まり、同じ原子番号を持つ原子は同じ元素名で呼ばれる。すなわち元素には中性子数が異なる同位体が存在する。自然界にはほぼ一定の割合の原子核が存在し、また人工的に作られもしており、さらには自然に崩壊しているものもある。私たちの生活に必要な元素、有用な物質を構成するのに必要な元素、その代用にかかわるものなど、生活を取り巻く元素と原子核に焦点をあてて、様々な分野の第一線の研究者に講演をしていただき、元素と原子核に関わる科学を学ぼうと思います。

プログラム(各講演時間は10分間の質疑応答を含んでいます)

8月9日(木)

10:00~10:10 挨拶

日本物理学会会長 家 泰弘(東京大学・物性研究所)

10:10~11:10 元素誕生~私たちは星の子ども~

望月優子(理化学研究所)

11:10~12:10 生命活動と元素

椋井 弘(京都薬科大学名誉教授・東京工科大学客員教授)

12:10~13:20 昼休み

13:20~14:20 ニッポニウム発見事情—小川正孝とウィリアム・ラムジー

吉原賢二(東北大学名誉教授)

14:20~15:20 地球の構成元素 特にレアメタル、レアアース(希土類)

足立吟也(大阪大学名誉教授・学校法人重里学園理事)

15:20~15:40 休憩

15:40~16:40 0番の元素—中性子

清水裕彦(名古屋大学・理)

8月10日(金)

10:00~11:00 物質科学としての元素戦略

細野秀雄(東京工業大学・応用セラミックス研)

11:00~12:00 同位体を操る物性物理

伊藤公平(慶應義塾大学・理工学部)

12:00~13:10 昼休み

13:10~14:10 アクテノイド及びその化合物の物性

芳賀芳範(日本原子力研究開発機構)

14:10~15:10 元素はどこまで知られているか

森田浩介(理化学研究所)

15:10~15:30 休憩

15:30~16:30 はやぶさサンプルの分析とイトカワのなりたち(仮題)

土山 明(京都大学・理)

16:30~16:40 おわりに

日本物理学会理事 播磨尚朝(神戸大学・理)

*参加費: 無料。

*定員: 160名。先着順とし、定員に達し次第、締め切ります。

*対象: 大学生、教員の方、一般の方々。

*申込方法:

(1) 電子メールの場合

氏名(フリガナ)、年齢、ご所属先(勤務先・学校名・学年)、